

# 前回のフィードバック 作業の進め方について



# 1. 目的とテーマ

## <目 的>

近隣住民の方々のご意見・ご要望を反映し、地域の魅力や価値をより一層高めるため『ごみ処理以外に施設に対して求める機能の整備』について協議します。

ワークショップでまとめた成果物等は、地区連絡会での検討も含め、今後の施設整備計画の検討時に使用します。

## <テーマ>

- ・ **相原地区資源ごみ処理施設の整備において、ごみ処理以外に施設に対して求める機能を検討・整理します。**
- ・ **資源ごみ処理施設周辺の整備方針を検討します。**



## 2. 前回のフィードバック

### ＜進め方＞

#### 【第1回】STEP1: 課題の抽出・確認と課題の重要度の整理

##### ① 課題の抽出・確認

これまでに提示された意見・要望もふまえながら、ごみ処理以外に施設に対して求める機能や、計画地周辺の課題を抽出します。

⇒【成果物のイメージ】：施設および施設周辺の課題マップ

##### ② 課題の重要度の整理

①で抽出した課題について、各々の重要度を検討し、特に地域にとって必要であると考えるものをまとめます

⇒【成果物のイメージ】：整備重要度のまとめ表

#### 【宿題】 課題への対応方法の検討

STEP1で整理した「課題」について、どのように対応するのが良いか、各自でイメージ写真や参考となる情報を収集します。

#### 【第2回】STEP2: 施設周辺整備方針・要望の具体化

各自が収集したイメージ写真や参考情報を持ち寄り、「課題」への対応方法案をまとめ、要望をより一層具体化します。

⇒【成果物のイメージ】：課題へのアクションプラン

### 3. 作業の進め方

#### 【目的】

第1回ワークショップで決めた課題（テーマ）にどのように対応したいのか、要望をより一層具現化します。

#### 【進め方】

- ① 『課題』に関し収集したイメージ写真や情報について、チーム内で発表しあい、情報共有します。
- ② チーム内で話し合い、各課題への対応方針を決めます。
- ③ 対応方針を『アクションプラン』として模造紙にまとめます。

## 4. アクションプラン作成例

※ここでは、「騒音防止等環境への対策」と「公園や運動施設等、地域の憩いの場」が『課題』として抽出されたと仮定し、イメージを示しています。

### 騒音対策

- ①施設をなるべく住宅や学校から離して建てる。周囲に緑地帯を設ける。
- ②騒音を発生する可能性のある作業は屋内で行う。

収取した  
資料

### 地域の憩いの場



幅広い年齢層が集える  
芝生広場があると良い。

### 臭気対策

- ①臭気を発生する可能性のある作業は、屋内で行う。
- ②建物のシャッターや扉の開け閉めは迅速に行い、極力臭気が漏れないようにする。
- ③臭気の発生源から変える！  
ビン・カン・ペットボトルは、飲み残しをすすいであら回収に出すよう、啓発活動を推進する。

事例写真



花見が楽しめる公園

#### まとめ方のヒント①

対策の要旨を完結にまとめます。  
適宜、意図をより正確に伝えるため、  
収集した情報や写真・図を  
貼付します。

#### まとめ方のヒント②

整備したいものの写真や  
図を貼付し、イメージが明  
確に伝わるようにします。